

2008 年 11 月 18 日

3,000 万人のエンタメ消費データからリアル・マーケットを読む 情報サイト『TSUTAYA エンタメ総研』を始めました！

<http://soken.tol-blog.com/>

CD・DVD・本・GAME・コミックなどの様々なエンターテインメント・パッケージを取り扱う TSUTAYA は、エンタメ消費データから時代を先読みできる情報サイト『TSUTAYA エンタメ総研』を、総合エンターテインメント情報サイト「TSUTAYA online」上にオープンいたしました。

第一弾は、今まで以上に幅広い層から人気を得ている EXILE にフォーカスしました。

その名も「EXILE 第 2 章 大ヒットの影にアラフォーあり！」

レポート vol.1 「EXILE 第 2 章 大ヒットの影にアラフォーあり！」

1990 年代バブル末期。夜の帳（とぼり）が降りるとき、ミラーボールのまばゆい光線が飛び交うなか、ジュリセン（羽扇子）が宙を舞い、ワンレン姿の女性が街のあちこちを闊歩していた時代。その頃に青春を過ごしたのは 30 代後半～40 代前半。いわゆる「アラフォー」（アラウンド・フォーティー）と呼ばれる世代である。

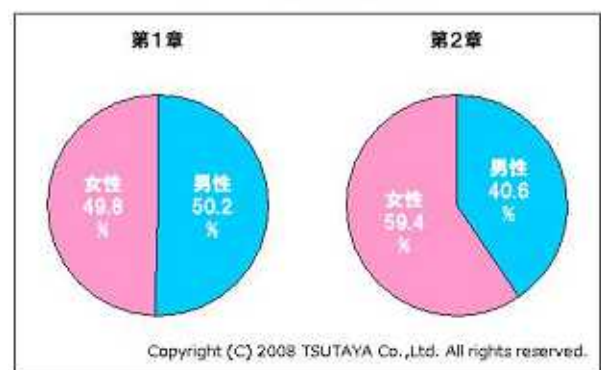
21 世紀になり、そんな彼女たちを再び熱狂の渦に巻き込んでいるアーティストがいる。それが EXILE だ。

EXILE といえば、2003 年に発売されたカバー曲「Choo Choo TRAIN」が余りにも有名だが、この原曲が発売された 1991 年に、20 代前半でリアルタイムにこの曲を聴いていた世代がアラフォーである。

2005 年にはベスト盤『EXILE PERFECT BEST』を発売し、ミリオンヒットを記録しているが、2006 年春に、ヴォーカル SHUN の脱退というグループ存亡の危機に直面する。しかし、そのピンチをチャンスに変えて、新ヴォーカルに、甘いルックスのイケメン・TAKAHIRO を迎え、EXILE 第 2 章の幕開けを宣言、素早く方向転換を図った。

今年 3 月に発売したベスト盤『EXILE CATCHY BEST』が再びミリオンヒットを記録して、以前にも増して、輝きを放つ EXILE だが、実はこのダイナミックな変革により、EXILE の CD 購入者層は大きく地殻変動を起こしていたのだ。いずれもミリオンヒットのベスト盤、第 1 章『EXILE PERFECT BEST』と、第 2 章『EXILE CATCHY BEST』をデータで比較してみよう。

図 1. CD 購入者の男女比率

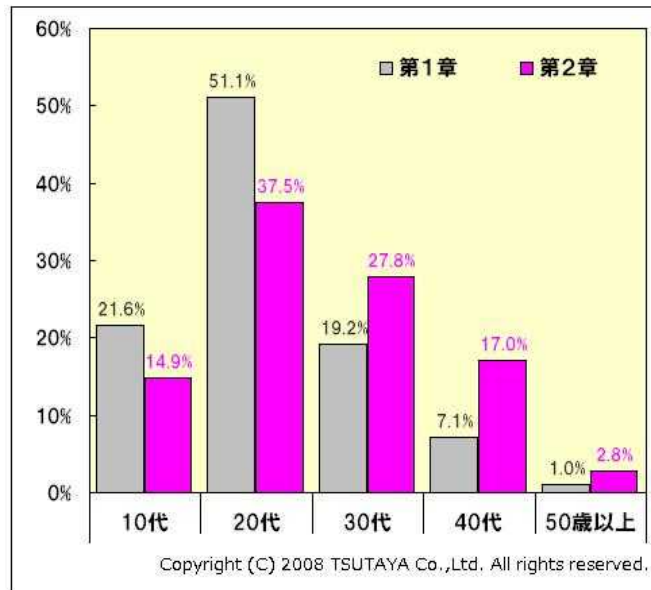


まず、購入者の男女比率をみると、第 1 章では男女均等で、50% ずつだったのに対し、第 2 章では女性比率が約 60% に増加している。（図 1）

TSUTAYA エンタメ総研レポート

つぎに、購入者の年代別比率をみると、第1章では20代が51.1%で過半数を占めていたのに対し、第2章では30代と40代が大幅に増加している。特に40代は7.1%から17.0%へと倍増している。実はこの30代～40代の増加部分のほとんどは女性、すなわちアラフォー世代なのだ。(図2)

図2. CD購入者の年代別比率



EXILE がアラフォー世代の支持を決定づけた要因は、何といたっても 2007 年秋にTV放映された「めっちゃ×2イケてるッ!」(フジテレビ系)のオカザイルスペシャルだろう。この出演を機に、クールで骨太、ちょっといかついイメージが、一転、実は心優しくいい人! という親しみやすいイメージに変わったといえる。新メンバーTAKAHIRO の人気に、オカザイル効果が加わることにより、20代中心だったファン層が、アラフォー世代の女性にまで幅を拡げたといってもいいだろう。

今回のデータ分析結果から、EXILE 第2章の大ヒットにおけるアラフォー世代の存在の大きさが証明されたが、実は彼らが初めからアラフォーに狙いを定めていたフシがある。そのヒントは、ベスト盤『EXILE CATCHY BEST』の楽曲リストに隠されている。再レコーディングされた「Choo Choo TRAIN」(1991年)や、「WON'T BE LONG」(1990年)、「銀河鉄道999」(1979年)など、アラフォー世代が幼少期や青春時代に聴いていた耳に馴染みのあるカバー曲をいくつも収録し、きっちりと攻めているのである。EXILE が戦略ターゲットとして、アラフォー世代を意識していたことがわかる。

12月3日には、「EXILE PERFECT YEAR 2008」を締めくくるベスト盤『EXILE BALLAD BEST』が発売される。最近では景気低迷を背景とした節約志向により、女性が休日を家で過ごすことが多くなっているといわれているが、むしろこの兆候はEXILEにとって、大きな追い風になるはずだ。冬の寒い夜にしんみりした気分になれば、部屋で静かにバラードを聴いてみたくもなるし、世の中がクリスマスの準備に慌しくなれば、クリスマスソングの定番・ワム!の「LAST CHRISTMAS」のカバー曲を聴いて、気分を盛り上げたくもなる。

アラフォー世代の心をもしっかりと掴んだEXILE。『EXILE BALLAD BEST』のミリオンセラーは間違いのないだろう。

名称: TSUTAYA エンタメ総研

URL: <http://soken.tol-blog.com/> (パソコン・ケータイ共通)



本件に関するお問い合わせ:

株式会社TSUTAYA HOLDINGS
株式会社TSUTAYA コミュニケーション推進室 広報チーム
TEL:03-5424-1937 / FAX:03-5424-1986